

授業科目名	富山の保育特別講義			科目コード	K1703L07
英文名	Special Lecture: Childcare in Toyama				
科目区分	富山の子ども育成				
職名	講師 非常勤講師 非常勤講師		担当教員名	竹田 好美 波岡 千穂 風間 宣夫	
学部	子ども育成学部		学科	子ども育成学科	
曜日	木曜日		時限	5限目	
開講時期	3年後期		授業の方法	講義	
必修・選択	選択		単位数	2単位	
授業の概要	富山県の保育・幼児教育の現状と課題について、家庭、地域社会、幼稚園、保育所、認定こども園、幼保と小学校の連携などの視点から学ぶ。また、富山県の幼稚園と保育所、認定こども園の保育・幼児教育について、事例研究や実技などを通して具体的・体験的に学ぶ。 （科目担当教員：竹田は幼稚園教諭の実務経験あり、波岡は幼稚園教諭・認定こども園保育教諭の実務経験があり、現在認定こども園副園長、風間は保育所・認定こども園での実務経験があり現在、社会福祉法人理事長及び認定こども園園長）				
キーワード	富山の保育・幼児教	子ども・子育て支援			
到達目標	富山県における乳幼児を取り巻く現状、及び富山県の保育所・幼稚園・認定こども園における保育・幼児教育の現状を学び、理解することができる。(30%)				
	現場保育者による授業を通して、富山の保育・幼児教育の現状と課題の理解を深めることができる。(30%)				
	保育士・幼稚園教諭・保育教諭としての専門的知識・技術の習得及び「使命感や責任感」「社会性や対人関係能力」等の基本的資質を獲得することができる。(40%)				
卒業要件・資格関連等					
卒業要件	幼稚園教諭	保育士	小学校教諭	社会福祉士	スクール ソーシャルワーカー
○	○	○			
ディプロマポリシー	教育・保育・福祉の専門職としての資質・能力（専門性の向上）			地域に生きる専門職としての資質・能力（専門性の向上）	
カリキュラムポリシー	富山の子ども育成				
キー・コンピテンシー（重視する能力）					
コミュニケーション力	協働力	課題解決力	人間理解力	教育支援力	
○		○			
教授方法（授業方法）					
知識教授型	対話型授業	演習・反復型授業	グループ演習	地域フィールド・ワーク	授業外学修指導・自主活動
○					

授業計画

回数	授業内容 詳細		標準時間
第1回	波岡千穂（第1回～第5回） 風間宣夫（第6回～第10回） 竹田好美（第11回～第15回）として授業計画が作成されていますが、非常勤講師の先生方のご都合により日程が変更になります。表記されている日付で担当のその日の担当の先生を確認して下さい。 1 - （1）保育の見直しから見えてきたこと ～保育者主導の保育から子ども主体の保育へ～ 【波岡】		
	【予習】今までの実習体験を振り返っておく。		90分
	【復習】第1回の授業の内容についてまとめる。		90分
第2回	1 - （2）幼児教育に求められていること ～脳科学のエビデンスから～ 【波岡】		
	【予習】幼児教育に求められていることは何か、考えておく。		90分
	【復習】第2回の授業の内容についてまとめる。		90分
第3回	1 - （3）遊びは学び 【波岡】		
	【予習】幼児にとって遊びとは何か、考えておく。		90分
	【復習】第3回の授業の内容についてまとめる。		90分
第4回	1 - （4）幼小接続 【波岡】		
	【予習】自分の小学校入学前後のことを振り返っておく。また実習などで幼小接続に関して経験したことをまとめておく。		90分
	【復習】第4回の授業の内容についてまとめる。		90分
第5回	1 - （5）保育者の資質・役割 【波岡】		
	【予習】保育者に求められる資質や役割について考えておく。		90分
	【復習】第5回の授業の内容についてまとめる。		90分
第6回	2 - （1）幼児教育・保育の意義 【風間】		
	【予習】なぜ幼児教育・保育が必要なのか考えておく。		90分
	【復習】第6回の授業の内容についてまとめる。		90分
第7回	2 - （2）子ども・子育て支援新制度の現状と課題 【風間】		
	【予習】子ども・子育て支援新制度について調べておく。		90分
	【復習】第7回の授業の内容についてまとめる。		90分
第8回	2 - （3）富山県内における保育・幼児教育関連施設等の現状と課題 【風間】		
	【予習】富山県内にどんな保育・幼児教育関連施設があるか調べておく。		90分
	【復習】第8回の授業の内容についてまとめる。		90分
第9回	2 - （4）子ども理解 【風間】		
	【予習】なぜ子ども理解が大切なのか、子ども理解に必要なことは何かについて考えておく。		90分
	【復習】第9回の授業の内容についてまとめる。		90分

第10回	2 - (5) 保育者に求められることは何か [風間]	
	【予習】保育者に求められていることを考えておく。	90分
	【復習】第10回の授業の内容についてまとめる。	90分
第11回	3 - (1) 子ども・子育て支援新制度の現状と課題 - 今後の保育を考える - [竹田]	
	【予習】今までの授業で配布した，子ども・子育て支援新制度に関する資料を振り返っておく。	90分
	【復習】第11回の授業の内容についてまとめる。 自分の住んでいる市町村、もしくは、就職を考えている市町村の子ども子育て支援事業計画について調べ、まとめる。	90分
第12回	3 - (2) 富山県内における幼児教育・保育関連施設の現状と課題 [竹田]	
	【予習】富山県内にある幼児教育・保育関連施設や、子どもが活用できる施設について調べておく。	90分
	【復習】第12回の授業の内容についてまとめる。 富山県内にある施設への遠足について考え、子どもたちに提示する遠足の視聴覚教材の材料・道具等について考える。	90分
第13回	3 - (3) 平成29年告示の保育所保育指針・幼稚園教育要領・幼保連携型認定こども園教育・保育要領の改定・改定のポイント 3 - (4) 保育教材に触れる 遠足実施計画案作成 [竹田]	
	【予習】指針・要領を読んでおく。 富山県内で乳幼児が行くことができる遠足先について考えておく。またその遠足の内容についても考えておく。	90分
	【復習】第13回の授業の内容についてまとめる。 遠足実施計画案を作成する。	90分
第14回	3 - (4) 保育教材に触れる 遠足の視聴覚教材の作成 [竹田]	
	【予習】遠足実施計画案を作成し、遠足の視聴覚教材の作成に必要な材料・道具などを準備しておく。	90分
	【復習】遠足実施計画案と遠足の視聴覚教材を完成させる。	90分
第15回	3 - (5) 富山県のよりよい保育・幼児教育を目指して [竹田]	
	【予習】富山県の保育・幼児教育に関する課題をまとめておく。	90分
	【復習】第15回の授業の内容についてまとめる。	90分
第16回	期末試験は行わない。	
	【予習】	
	【復習】	

評価方法	平常点（受講態度）（40％）、レポート（60％）で総合的に評価する。到達目標については、富山国際大学成績評価基準に従って評価する。（レポートの提出期限・提出先等は各先生に確認を取ること）		
使用資料 ＜テキスト＞	無し	使用資料 ＜参考図書＞	各授業において適宜参考資料を配付する
授業外学修等	上記時間外においても、授業内容等に関して予習、復習、準備等に積極的に取り組むこと。		
授業外質問方法	授業時間終了後に質問することができます。 非常勤講師については竹田を通して質問することができます。オフィスアワー、メールまたは直接研究室に訪ねて質問してください。 takeda@tuins.ac.jp		
オフィス・アワー	水曜 2 限 （E301 竹田研究室）		